

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (甲信越)	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・引き続き、葬儀の相談が多い。やはり子供が少なくなっていることが一番の理由だと感じている。仏壇の処分、墓じまいの相談や依頼も多い。これからもこの傾向は続くのではないかと。
	○	コンビニ（経営者）	・クリスマス商戦で、ケーキやチキンの販売が増えるため、やや良くなる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波の影響が懸念されるものの、新型車効果もあり新車販売は改善するのではないかと。
	○	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の収束は見えないものの、今後、ワクチン開発が成功すれば、やや良くなると思う。ただし、効き目は分からない。
	○	住宅販売会社（経営者）	・首都圏からの移住若しくは2拠点居住地を求める傾向から、当県内の別荘需要は上向いている。
	□	百貨店（営業担当）	・ここへきて、再び新型コロナウイルス感染者が増えているので、消費動向は上向く要素はなく現状と変わらない。
	□	百貨店（店長）	・平常営業に戻し、売上也80%台に戻ってきたが、来客数などをみていると、ここから更に売上を伸ばすのは難しい。また、販促経費をかける余裕もない。
	□	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスのコロナ禍で先が読めない。早く収束してもらいたい。前年の台風19号の持続化補助金の申請を12月末に提出予定である。商工会議所のアドバイスで、何とか間に合いそうである。
	□	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者も確実に増えている上に、景気も冷え込んだままなので、いつ景気が回復するか分からない。
	□	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、改善されない。
	□	スナック（経営者）	・本来であれば、これから忘年会シーズンに入るので、団体客などの来客が見込め、忘年会帰りの客も来るはずである。このところ全国の新型コロナウイルス感染拡大が、非常に危険な状態になっているので、忘年会も余り当てにならない。今年は期待できない。
	□	都市型ホテル（支配人）	・大都市圏のみならず当県、当市内にも新型コロナウイルスの感染者が増えている。右肩上がりの宿泊予約に、陰りがみえてきている。
	□	通信会社（社員）	・生活環境が元に戻るまでは変わらない。これまでとは違ったアプローチ方法を考える必要がある。
	□	設計事務所（経営者）	・年明けや来年度の計画依頼も入ってきている。
	▲	商店街（代表者）	・上向きの要素は何もない。
	▲	商店街（代表者）	・今、来春4月入学の子供たちの採寸、注文採りを行っているが、前年と違い今年は1枚の注文が多い。売上也それに準じてかなり落ちるのではないかと。
	▲	商店街（代表者）	・これから、新型コロナウイルス感染拡大の第3波の影響が出始めると思う。まだまだ気を抜けない状況が続く。
	▲	スーパー（経営者）	・冬のボーナスを始め、新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響もあり、景気回復の遅れが所得に波及する懸念がある。
	▲	スーパー（経営者）	・個人所得の減少により消費意欲が減退すれば、価格競争が更に激化する。
	▲	コンビニ（経営者）	・前年より来客数が減っており、前年実績まで来客数を取り戻すことは難しいと思っている。来客数が減っているので、売上也多少落ちており、やや厳しい。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大の第3波が来て、悪くなる。	
▲	コンビニ（店長）	・ここへきて、新型コロナウイルスの感染拡大第3波で、また、大分自粛ムードになってきている。年末年始に向けて様々なイベントもできることから予定してはいるが、いろいろとなくなっているため、稼げるような状況にならない雰囲気であり、今後はやや厳しくなる。	
▲	自動車備品販売店（従業員）	・全国的に新型コロナウイルスが収束せず、プレミアム付商品券やGo To関連も企画されているが、景気は回復せず、やや悪くなる。	

▲	その他専門店〔酒〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染が東京、神奈川、千葉でも増えている。緊急事態宣言が出るかもしれないという話に、客が敏感、急激に反応している。来月は忘年会シーズンだが、飲食店のキャンセルもかなり増えている。ここ数日で東京の方との会食のキャンセルも入ったと聞くようになっている。来月、再来月になると、局面がかなり変わってくるのではないかと非常に警戒している。
▲	その他専門店〔貴金属〕（営業）	・新型コロナウイルスの感染拡大第3波で、やや悪くなる。
▲	一般レストラン（経営者）	・地域発行クーポンの期限が切れてくると、反動が出てくると思われる。新型コロナウイルスの感染動向に左右される。
▲	一般レストラン（経営者）	・相変わらず、新型コロナウイルスの影響は避けられない。
▲	観光型旅館（経営者）	・もともと2月に旅行を予定していた方たちも、Go To Travelキャンペーンが適用される1月に予約を変更しているため、2月以降は全く予約がない。また、新型コロナウイルス感染拡大第3波の報道が続き、予約の動きもここにきて急に止まっている。取りあえず1月までは、Go To Travelのお陰でそこそこの予約があり、そこまでは例年の20%ダウン程度で行けるのではないかと。しかし、Go To Travelが終了する2月以降は予約がゼロなので、2月以降も何らかの形で観光支援をお願いしたい。ただし、現状と同じ内容では、支援策が終了した後のダメージが大きいため、補助の規模を段階的に下げながら、東京オリンピックが始まる頃まで、何らかの支援をお願いしたい。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの感染拡大第3波の報道が日増しに強くなるのに従い、先の法人利用キャンセルが出始めてきている。また、一部地域のGo To Travel除外があつてからは、当県自体は関係ないものの、他県からの出張等の宿泊に影響が出始めている。既に忘年会を見合わせる場所が多く、非常に厳しい。Go To Travelキャンペーン効果では賄いきれない状況で推移しそうである。
▲	旅行代理店（副支店長）	・新型コロナウイルスの感染が収束しない限り、景気は上向きにならない。企業も損益を下方修正しており、長期に渡って消費が落ち込む可能性を懸念している。また、個人消費も回復傾向だが、冬のボーナス支給減少やGo To除外地域の増加等、景気が上向き要素はない。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの状況次第で、先がどうなるか分からない。今は地域内が新型コロナウイルスで騒いでおり、不安で仕方がない。
▲	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大は止まる気配がないまま、年末年始を迎える状況では、一層厳しさが増す。
▲	観光名所（職員）	・新型コロナウイルス感染者が地方にも広がっている状況で、旅行控えが懸念される。今後のGo Toキャンペーンの継続、中止に大きく左右されると考える。
▲	ゴルフ場（経営者）	・この秋は台風もなく安定した来場者があったものの、年末は新型コロナウイルスのコロナ禍のなかにあり、小さなコンペ等であっても行われるか不安である。
▲	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響は、不可避と考える。
×	スーパー（副店長）	・スーパーは、新型コロナウイルスの影響は少なく、逆に売上増加になっている。ただし、世間の人はいつ自分たちや家族が感染するか分からず、日々不安を抱えて暮らしており、現状では景気が良くなるとは思えない。
×	コンビニ（エリア担当）	・今後の新型コロナウイルスの流行やインフルエンザ等のり患増加を考えると、外出自粛が増えそうなので、悪くなる。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスが収束するまで、景気は回復しない。
×	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、良くなることはない。1日も早くワクチンが使えるようにしてほしい。給付金も合わせてお願いしたい。何も施策がなければ、あと3か月持たない店が、かなり多いのではないかと。
×	スナック（経営者）	・毎回同じだが、現状、新型コロナウイルスばかりではないが、いろいろとあつて先が見えない状態である。何か良い方法があつたら、助けてほしい。

	×	都市型ホテル（スタッフ）	・市内の老健施設で大規模なクラスターが発生し、その報道と同時に、宿泊、レストラン、特にこれから始まる忘年会のキャンセルが相次いでいる。
	×	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波といわれ、少しずつではあるものの、戻り始めていた団体予約もキャンセルとなってしまっている。このまま感染者数が増えていけば、年末年始の売上も期待できない。
	×	その他サービス〔貸切バス〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波が広がっている。せっかくのGo To Travelキャンペーンも縮小されそうである。
企業 動向 関連 (甲信越)	◎	—	—
	○	金融業（経営企画担当）	・新型コロナウイルスの影響に左右されると思うが、2～3か月後には、取引先もニューノーマルへの対応ができつつある時期でもあり、景気はやや良くなるのではないかと。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・受注予測において、大きな変化がない。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・問合せが入るなど、年末に向けて若干動きが出てきている印象を受けるが、安定した受注には結び付いていない。
	□	電気機械器具製造業（営業担当）	・現在、生産量はある程度確保されているものの、今後の新型コロナウイルスの影響が懸念される。
	□	建設業（経営者）	・冬に向かい、各地で新型コロナウイルスの感染者が増加しており、2～3か月先の景気はよく分からない。
	□	金融業（調査担当）	・設備投資の見直しや抑制の動きがみられるほか、新型コロナウイルスの感染再拡大の影響も懸念される。
	▲	食料品製造業（製造担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大で厳しくなり、ホテルや飲食店等の発注が確実に減る。
	▲	食料品製造業（営業統括）	・年末年始の一番出荷が多い時期に、ますます悪化する新型コロナウイルスの影響で、他県との人の移動が制限される上、業務店、飲食店からの受注も大幅に減少すると考えられる。
	▲	食料品製造業（総務担当）	・最繁忙期を過ぎて、中だるみが予想される。またWithコロナに加え、インフルエンザやノロウイルスの流行期も迎える。これらの影響で売上は先細るのではないかと。
	▲	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波や、空気の乾燥等により感染拡大しやすい時期でもあることから、今後も不安定な状態で進むことが予想される。企業、個人消費も大きな出費を控える動きが続くとみている。
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響もあり、ますます悪くなっている。
	×	窯業・土石製品製造業（経営者）	・長年に渡って制作協力工場として稼働してきたが、やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。取引先の状況が悪化し、対応策を検討しているものの、先の状況が予想できない。
	×	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・今月の連休後の関西や北海道を始めとした新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、問屋はどこも守りに入っており、仕入意欲はない。いつもなら、既に決まっているはずの来年の催事も、状況を見ながらでなかなか決まらず、事業計画を立てるのに苦労している。
雇用 関連 (甲信越)	◎	—	—
	○	—	—
	□	人材派遣会社（営業担当）	・年末にかけボーナスも支払われない企業が続出しそうで、購買意欲も湧かず、状況は変わらない。
	□	求人情報誌製作会社（経営者）	・今後も新型コロナウイルスによるコロナ禍のため、求人に対しては慎重な姿勢で、先行きは不透明である。
	□	民間職業紹介機関（経営者）	・企業の活動マインドが全体的に落ち込み、現状維持に注力しており、委縮ムードが続いている。
	▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染拡大の第3波により、効果を上げていた政府の施策にブレーキがかかってしまうため、やや悪くなる。
	▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのコロナ禍にあつて、状況が改善しつつあると思われたが、感染拡大の第3波の影響で、飲食や宿泊等、一部の業種に大きな影響が出ると思われる。
	×	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響が、再び拡大してきている。